

【 From Kobe 8月 】

【1】 ひまわりの夏 2015

【2】 戦争に道を開く安全保障法案が 国民的課題に 国の大きな転換点
今 声を上げねば !! 平和を今 自分の頭で考えよう

From Kobe2015

8.



ひまわりの夏 2015

真っ青な空にモクモクと入道雲

頭や肌を刺す酷暑にも一斉に太陽を見つめる 黄色い元気な顔・顔・顔

ひまわりの夏 到来 お変わりありませんか…

今年も西播磨佐用のひまわり畑 元気なひまわりに出会ってきました
自宅の庭でも ひまわりに朝顔も咲きだして、
早朝の空気を吸い込みながら、朝顔の数を数えるのもこの時期の楽しみ
まだまだ 元気 好奇心もある 前向いて 元気出してと…

また、毎年8月は 終戦・原爆・原弐 そして 墓参

それぞれが生き様の記憶を次々と呼び起こし、戦争と平和 暮らしと家族
そして仲間にも思いをはせる

この夏 特に気になる平和の危機 違憲 戦争に道を開く安全保障関連法案を廃案に
憲法九条を守ろう 社会の流れが大きく変わる節目を迎えています。

年寄と言えども参画せねばと…

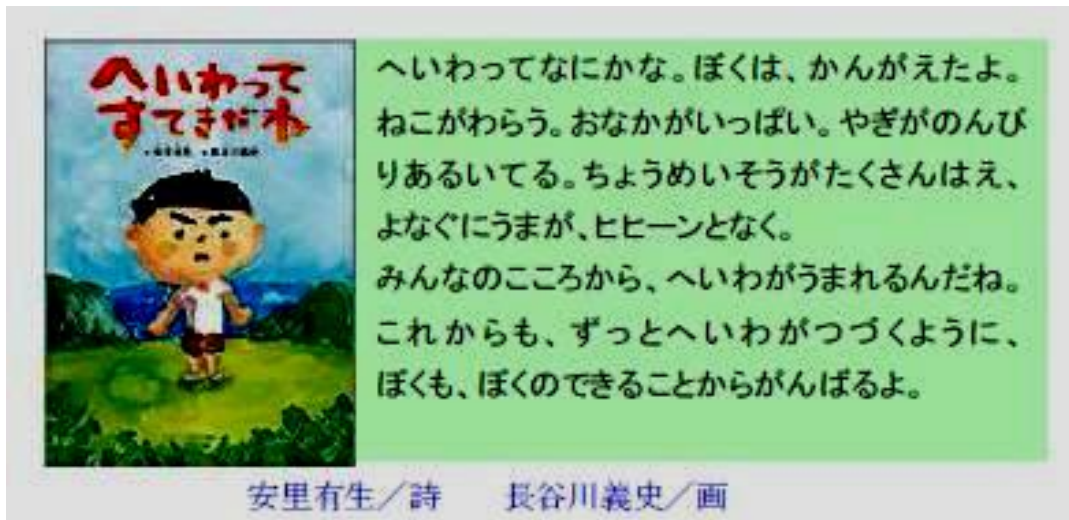
仲間の元気を活かに 母校の高校野球の声援にも毎年変わらぬ夏の楽しみ
孫たちに振り回されることも多いのですが、それもうれしい ひまわりの夏
お互い無理せず元気に この夏を乗り切りましょう

2015.8.1. 神戸より Mutsu Nakanishi



From Kobe 8月【2】 自分の頭で考えよう 「平和のために 守ろう 憲法9条」

戦争に道を開く安全保障法案が 国民的課題に 国の大きな転換点 今 声を上げねば !!
政治家の言葉ほど危ういものはなし 自分の身は自分で守る 自分の頭で考えよう



抑止力なくして日本は守れないとお題目のようによく言われるが、本当でしょうか……
だって 戦後70年 憲法九条を国是とし、平和憲法の下で 繁栄を勝ち取ってきた事実がある
よわよわしくみえるが、事実はこの。これほど強い力はない
惑わされず 自分の頭で考えよう
自ら平和を考える力 京大有志が発した平和宣言が話題になっている 耳を傾けていただきたい

みんなの力で 戦争を止めよう！ 京大発 平和宣言

戦争は、防衛を名目に始まる。
戦争は、兵器産業に富をもたらす。
戦争は、すぐに制御が効かなくなる。

戦争は、始めるよりも終わるほうが難しい。
戦争は、兵士だけでなく、老人や子どもにも災いをもたらす。
戦争は、人々の四肢だけでなく、心の中にも深い傷を負わせる。

精神は、操作の対象物ではない。
生命は、誰かの持ち駒ではない。

海は、基地に押しつぶされてはならない。
空は、戦闘機の爆音に消されてはならない。

血を流すことを貢献と考える普通の国よりは、
知を生み出すことを誇る特殊な国に生きたい。

学問は、戦争の武器ではない。
学問は、商売の道具ではない。
学問は、権力の下僕ではない。

生きる場所と考える自由を守り、創るために、
私たちはまず、思い上がった権力にくさびを打ちこまなくてはならない。

自由と平和のための京大有志の会